

CIR 活動ページ



新年好(シンーネンーハオ)! 中国国際交流員吳 屹捷(ゴ キッショウ)です。

2024年もうやってきましたね。「時が経つのは早いものだ」と思わずにはいられません。みなさん、新しい年に新しい目標はありますか? 国際交流員として、今年国際交流イベントがますます増えることを願っています。それでは、この2ヶ月に私たちがどんな活動を行ってきたかをご紹介します。

中国・春節文化体験を開催しました!

12月10日、アメリカ国際交流員のショウさんと一緒に中国・春節文化体験を開催しました。中国の春節といえば、元宵(南方地域では湯圓、ちょっと違いがある)というお団子を家族で食べるのが定番です。私は春節の暦や文化、伝統遊びなどを紹介しました。中国の漢字などにも参加者みんなで挑戦しました! また、ショウさんの指導で餡を餅粉の上で何度も転がしながら、丸いお団子にしていきます。熱湯で茹であげたら完成です。あたたかな元宵を皆で食べて、中国のお正月気分を味わうことができました。南方出身の私としては、元宵づくりも初めての経験で、みなさんと同じく、たくさんを学びました。



マレーシア・セントフランシス学院訪問団が霧島を訪れました!

12.19~12.26約一週間の滞在でしたが、ショウさんと一緒に通訳を担当して、市内の高校、霧島神宮、えびの高原エコミュージアムセンター(熱帯地域の学生にとって、そこで人生初の雪を体験できたことに、言うまでもなく非常に興奮していました)など案内することができました。また、4泊5日のホームステイも経験し、ホストファミリーとの素晴らしい思い出ができたようです。4年ぶりにセントフランシス学院との交流が再び始まり、本当に嬉しいです。また、来年度の訪問を楽しみにしています!



出前講座、引き続き申込受付中!

1月12日、韓国の国際交流員李さんが日当山小学校を訪れ、出前講座を開催し、日本語と韓国語の類似点や相違点を紹介しました。参加者たちは時々「へえー」と声を上げ、皆が多くのことを学んだことでしょう。

また、1月18日には李さんが宮内小学校を訪れ、「ユンノリ」活動を行いました。いつも「CIR活動ページ」に注目してくださっている皆様は、おそらく「ユンノリ」についてご存じだと思います。会場の雰囲気は盛り上がり、この写真を見た私も参加したくなりました!

